

ハスの実がより

社会福祉法人
ハスの実の家
2 月号
2020 年・No. 466

〒910-4103 福井県あわら市二面 87-26-2 TEL (0776)78-6743 FAX (0776)78-6744 Eメール honbu@hasunominoie.com

『みんなのスターツリー』坂井市長賞受賞! おめでとうチームはすみん!!



第5回 アール・ブリュット展がくい

主な記事

- 2 ★すくらむ
- 3 ★なかまのページ
- 4 ~ 5 ★特集記事：障害の重い仲間もグループホームですごしたい～美咲ホーム開設にあたって
- 6 ★家族のページ
- 7 ★職員のページ 青木なおみ 西井 里美
- 8 ★交差点

- 9 ★今月のにやりホッと
★きょうされん夏季・冬季販売事業 収支報告
- 10 ★ムーブ
- 11 ★物品深謝 ★ご寄付深謝
★お知らせ等
- 12 ★クイズ ★あとがき



あくらむ



私は、福井大学に通っている学生です。一昨年まで仁愛女子高校に通っていました。「ハスの実さん」と出会ったのは、高校3年生の時です。毎年秋にある「きょうざれん全国大会」は受験のため断念しました。しかし、昨年の「きょうざれん」は行かなければ！と思い、愛知大会に初めて参加しました。その時からハスの実の仲間との深いかかわりは始まりました。しかし、なぜここまで私を夢中にさせたのか。卒業後、3月のある日からだと思っています。

私は後期試験の勉強のために学校にいました。その日は、ハスの実で福井市の各地にて署名活動をした日でした。その反省会を仁愛でしていたのです。署名をすることを恩師から聞いていた私は、気分転換にその反省会に参加しました。そこで私は、仲間の歌を聞きました。仲間と生活すること、仕事をすること、それらはすべて素晴らしい営みなんだ、生きることが素晴らしいことなんだという仲間の声私に感動を与えました。そして、「もしあなたに出会えてなかったら」の曲を聞いたとき、自然と涙が出てきました。私は今、この人たちと出会っていかなかったらどうなっていたのだろうか。「出会い」について、改めて考えさせられる日となりました。

10月に愛知大会へ仲間と初めて行きました。

た。そこには全国の事業所の仲間が来ていました。そこでも、仲間の歌声が会場中に響き渡っていました。その大会では、三重の事業所が進行をしていたのですが、ハスの実と三重の事業所がコラボをして、歌が届けられました。ステージでは三重県、ステージ前ではハスの実でした。そこで私は

「ハスの実さん」との出会い

竹澤 佑未

手招きを受けました。ステージに上がってきてほしいというメッセージでした。そこでも仲間たちは生き生きと歌います。全身を使って、「届けー」と言わんばかりに。汗を流しながら一生懸命踊る姿、あまり踊りを覚えてなかったけど、前で踊っている人を見て一生懸命踊る姿、それらはとても美

しいと感じました。

これまで、仲間と何回か過ごしてきて、障がいのある人たちに對しての認識が変わっていったように思います。やはり障がいのある人を見ただけだと、怖いという印象しか残らなかったのではないかと思います。そのような中で、障害を理解したいという人がいるかもしれません。私もその一人でした。しかし、私はその一人ひとり的人生や生活を見なければわからないと思うようになりました。仲間たちにも生活があつて、趣味があつて、夢があつて……。そして、歌うことが好きで、料理が好きで……。私たちが何も変わらない。ただ、できることが少ないだけ。差別や偏見はあつてはならないと思うが、無意識な差別よりも、差別していることを意識できた方が、私は良いと思います。

私は仲間に出会えてなかったら、どうなっていたのだろうか。仲間との出会いが私の障害観を変えてくれました。





祝 成人を祝う会



皆さん、
これからよろしく
お願いします！



これからもお仕事
がんばります！



友哉さん、壮太さん、ご成人おめでとうございます。

お二人はこれから仕事を通して、また、社会の中で、たくさんの人達と出会う事と思います。その出会いを通して、学び、新たな喜びを知り、いきいきとした日々を送って、今まで以上に素敵な友哉さん、壮太さんになっていてください。





仲間のねがいに寄り添って

ハスの実の家では重い障害を持っていても地域で暮らすことをめざしてきました。

法人認可を取得、福井市花堂からあわら市に移転し、入所更生施設として新たなスタートをしたのが、1988（昭和63）年。また、七草ハウスなど地域生活をイメージするとりくみを経てあわらのまちなかに第一号ホーム（友歌里）を開設したのが1999（平成11）年。

あれから約20年、9カ所のホームを運営してきました。

比較的生活力のある仲間たちが暮らしていたホームは、高齢化とともにその住環境の充実が求められました。また自宅から通う重複障害のある仲間たちも「まちなか」で暮らしたい、いずれは一人暮らしもめざしてみたいとの願いを持っていました。

このようなバリアフリーのホームは、創立45周年時の「第2期中期将来計画」にあげられていましたが、具体化できず持ち越しの課題でした。この度不動産の紹介を得て、三国町新宿2丁目の住宅街に一般住宅を購入、障害の重い人でも暮らせるよう設備整備・改修工事を行い、7名定員でスタートしました。1月12日（日）には、開所式と内覧会を行い、家族や地域の方々合わせて60名が集いました。今後、4月には浴室やトイレ改修等の二期工事を行い、最終的には医療的ケアの必要な方の「ショートステイ事業」も開始する予定です。これからは同時に「もつと制度」の充実を求めていくことが必要です。春には美咲ホームのリビングとサンルームを

活用して、仲間たちの集いを予定していますが、地域の方々や日常的にも顔の見える関係づくりをしていけたらと考えています。

どうぞ皆様よろしくお願いいたします。

（グループホーム管理者 川端 幸代）



開所式の様子



紙すき班の作品展

障害の重い仲間もグループホームで



遊びに来てね



美咲ホーム外観



僕の新しい部屋
見に来てね



がんばって
いるからホーム
見に来てね



ホームの
仲間と楽しく
過ごしているよ。



食事の準備



余暇の様子

美↓美しい、明るい。咲↑笑顔いっぱい。まだまだこれから花を咲かせよう。との思いで「美咲ホーム」になりました。ホームへ行くまでに、土日の余暇の時間・日中の昼休みを使いながら、ホームの名前をどんな名前にしたいのか、美咲ホームでどのように生活して行きたいのかと仲間の会を開催しました。

何度も見学に行き、その移動中に仲間自身も思っている不安や思いを聞きながら、職員間で共有していき仲間の気持ちに寄り添っていきました。

仲間の思いの中で複雑な気持ちがあり、「行きたくない」「今までのホームが良い」といって仲間。

その不安が少しでもなくなるよう、何度も実習をして行く中で「私ここに住みたい」「美咲ホーム綺麗だね」「このメニューならやっていけるかも」という感想を聞くことが出来ました。

想い・願いを改めて仲間と一緒に考える、いいきっかけとなりました。

今、美咲ホームに入居して、自分の部屋やリビングでゆっくり過ごす姿や仲間同士楽しく話をしていく姿が見られます。

ホームの中には、ギャラリースペースもありますので、是非地域の皆様もお気軽にお越しください。

（黒川紗津貴）

家族のページ ～仲間への想い～



幼い頃の美菜さん

頑張っている娘の姿に・・

畑 本世都子さん
(畑本美菜さん母)

お母さんより

通所施設のパン工房にお世話になって
います。

パンのシールはりや、袋止めの仕事を
していますが、その仕事がうまくいかず、
注意されたり、他の人がした時は、すご
く気にしたり、機嫌が悪かったりします。
仲間や、職員の方と、お話しが出来たり、
誉めてもらえると、すごく嬉しそうに
しています。

最近、休みの日は、テレビの前につ
と座って携帯でユーチューブを見たりし
て、あまり動きません。以前は、好き
だった買い物や、お出かけもあまりし
ません。時には、移動支援サービスや、
ステップハウスで泊ったりして、少し親
れもしてほしいです。親も子供も、だ
ん年をとってきたので将来の事が心配
になってきます。

でもそんななか、何年かぶりに歯医
者さんに行く事になり、すごく私の方
が不安でしたが、一時間近い治療を
頑張って外に出て来た時は、思わず
誉めました。少しずつ頑張る事が
増えて来たのかと、嬉しくなりました。

これからも仲間や、職員の方には、
ご迷惑をかけると思いますが、毎日
頑張っています。



お詫びと訂正

ハスの実だより12月号家族のページ野口淳子
さんの手記で、「最近、物忘れの多くなった私と」
ありますが「多くなった母と」の間違いです。
お詫びして訂正いたします。



担当者の一言 毎日「お仕事楽しい」と元
気な美菜さん!!職員みんなが美菜さんから元
気をいっぱいもらっています。

職員のページ

【所属】 ハスの実パン工房
職業指導員

青木なおみ



私がハスの実の家で働き始めて、早いものでウン十年がたちました。私自身こんなに長くハスの実の家で働き続けるとは思ってもいませんでした。ちなみに私の同期は林祐賢さんです。

これまで様々なハスの実の歴史を見てきましたが、その中でも忘れられないのは無認可から認可に向けての認可運動とハスの実パン工場の立ち上げです。多くの人達の協力のもと実現してきたもので引込み思案の私に力を与えてくれたものです。

現在も私はハスの実パン工房で働いています。

若い職員、仲間と仕事を通じて働く喜びを味わっています。仲間と仕事をしていると人の優しさを感じ人間って素敵だと感じます。

今後とも微力ですが、私ができる事を私なりにやってみようと思っていますので、どうぞよろしくをお願いします。

【所属】 ユニットホーム のぞみ
生活支援員

西井 里美



こんにちは、西井里美です

わくわくセンターが完成した年に入職しましたので、古株のように思われていますが、頭と心はいつもフレッシュな気持ちで頑張っています！だんだんとホーム職員が板についてきましたが、実は最初は厨房勤務でした。その後、あおぞらホームで5年、まちなかで2年、のぞみホームでもうじき2年が経とうとしています。最近の趣味は時間を作って旅行に行く事です。その土地の美味しい物を食べたり綺麗な景色を見たりすると、すごくフレッシュできます。プライベートが充実してこそ仕事はかどるってもんです！（笑）皆さん、プライベートは大事にしましょうー！！



交差点

フラワーアレンジメント教室で大盛り上がり

12月14日（土）、ハスの実わくわくセンター前の「なごみ」においてフラワーアレンジメント教室を開催しました。当日はクリーン大作戦も行われており、後援会員と仲間、家族の方、職員の方が一堂に集まり和気あいあいと、クリスマスイメージしながら花を飾りました。



他にも手芸や絵画など教室を開催していただける方を募集中です。



後援会 総会のご案内

日時：4月12日（日）13時30分～
場所：ハスの実わくわくセンター

会員の皆様、施設見学を兼ねて
気楽にご参加ください。



継続会員・新入会員お名前

12・1月度

*印は新入会員です。順不同、敬称略。

あわら市 坪田和江・三上和夫・亀田真利子・木戸喜代枝・渡辺義孝・
岩城弘恵・児玉富久子・出崎勝・横内弥生・長谷川桂子・
中村恵子・嶋野泰代・竹内房江・圓道美智子・中村芳夫・
サカノデンキ・榎井明美・五十嵐めぐみ・*松代屋 岡本小百合

坂井市 吉川悦子・加藤澄子・内田悠美子・内田祐己子・栗山聡美・
西澤朋子・森瀬敏満・服部季子・近藤じゅん子・田中千賀子・
松本順雄・倉谷政行・浜内清隆・中村雅子・近藤益子・滝口裕子・
鹿島潤司・*宗京弘純・*(株)マスモリ代表取締役 増田美好

福井市 倉本裕妃・中川邦宏・山川幸三・廣濱祥老・岸水寿美江・
黒川ふみ子・岸下淳一・塚谷晶子・西村明宏・坪川祥子・
伊藤美代子・山田文葉・高島孝一・松田直樹・長谷川まゆみ・
木戸幸枝・山田一枝・吉田美弥子・湖田静江・平田信子・
具谷安記・福井日産自動車株式会社・藤田睦子・
*株式会社 松宮設計事務所・*イフスコヘルスケア株式会社・
*小寺修司

鯖江市 天谷由紀子・木村麗子・宇野功

大野市 表茂美・三橋静枝
越前市 内山秀樹・丹羽光丸・
*岸本規靖

南越前町 *加藤義輝

敦賀市 木寄精二

愛知県 松山須賀子・櫻井康宏

大阪府 野木真寿美・吉村優・
*川端多津子

京都府 江口昇・滝正導・竹林英子

滋賀県 丸橋二三子・川瀬とし江

奈良県 *中路龍太郎

兵庫県 渡邊研至・*坂口透・

*大根千佐子・*金子明美

北海道 浦井康男

今月のにやりホツと

“さよなら”の思いもいろいろ。

あおぞらホームのかおりさんは、いつも職員や世話人が帰る時に必ず玄関かホームのトイレの窓から見送ってくれます。（というより、帰るのを見届けると表現したほうが良いのかも？）

夕方パートの世話人が帰る時に、いつもひでこさんが必ず玄関まで見送っていました。ひでこさんは世話人のことを慕っているので、「また、来てね」と言いながらその日の別れを惜しんで見送ります。



当然、かおりさんもトイレの窓から見ています。

ある時、世話人が、かおりさんに「帰るでの〜。」と言うと、玄関先に出て待っていました。ひでこさんも負けじと玄関先で見送ります。そうやって毎日見送っていると、他の仲間も一緒に見送るようになり、世話人が帰る時間帯にはまりさん、ひでこさん、かおりさん、時にはあきなさんも見送るようになりました。

そういう光景を見ていると微笑ましく思え、職員も笑顔になります。別れを惜しむ仲間、確実に帰ったか見届ける仲間。集団で生活しながら仲間や職員、世話人のつながりがそこにあるような気がしました。

共同生活援助事業 荒野 佐都美

◆◆ 2019 年度 きょうされん夏季・冬季販売事業 収支報告 ◆◆

きょうされん販売事業をとおして、今年度も総勢 87 人の仲間たちにボーナスを支給できる事になりました。

	夏 季	冬 季
総 売 上	536,784 円	808,800 円
総 支 払	446,782 円	639,952 円
純 利 益	90,002 円	168,848 円

夏季 + 冬季 純利益 ￥258,850

今年度一人当たりのボーナス支給額 **￥2,900**

販売事業の趣旨にご理解ご協力いただき本当にありがとうございました。これからも仲間たちのボーナスづくりを目指して取り組んでまいります。2020 年度もよろしくお願ひ申しあげます。



2019
年度

きょうされん近畿北陸ブロック一泊研修会



少し前になりますが、2019年12月8日（日）～9日（月）に、2019年度きょうされん近畿北陸ブロック一泊研修会（近畿北陸ブロックに位置するきょうされんの支部（各府県）の代表者が集まり、きょうされん全国理事会が開催された後に運動の方向性や方針、諸課題の進め方等を確認する会議。今回のように、年に1度一泊の研修を行なっています。）が福井県社会福祉センターで行なわれました。

1日目は、仁愛女子高等学校の皆さん、北陸高等学校の皆さんをお招きし、【地域づくりは人づくり～福井の高校生たちは、なぜ、いま、私達の実践、運動に自らを重ね合わせるのか～】と題し、スペシャルトークの企画がありました。きょうされん福井支部と言えば、これまで同紙面でもお伝えしているように、高校生との関わりが深く、きょうされん第35回全国大会 in ふくいから毎年全国大会や署名活動などでつながりを持っています。当日は、現役の生徒さんに加え、これまで一緒に活動を行ったり、全国大会へも参加をしてくださった卒業生の皆さんも駆けつけてくださりこれまでの関わりからや今年度の取り組み（きょうされんと活動やハスの実の家 うたづくり合宿などを含めて）をお話しいただきました。参加された近畿北陸ブロックの他支部の皆さんからは、「今日は本当に良い話が聞けました。」と感動されたメッセージを多くいただきました。

夜の交流会では、引き続き卒業生の皆さんが残ってくださり、スペシャルトークについての話や各支部からの近況を報告しあい、楽しい時間となりました。ハスの実の家からは多くの仲間達・職員が参加をし、楽しい時間を一緒に共有しました。

2日目は、きょうされん近畿北陸ブロック代表者会議が行なわれました。各支部からの諸課題や現在取り組まれていることの報告や共有をしました。今回は65歳問題について、各地で起こっていることの情報交換を中心に話をしましたが、自治体によって対応は様々であることがわかりました。介護保険は必要であれば申請をしなくてもいいはずであるのに「介護保険をベースとして、障害サービスを上乘せするという方針のため、介護保険の申請をしていないと障害サービスの必要量がわからないから障害サービスを打ち切る」と言われた事例があったそうです。議論の中では、地域・行政と顔の見えるやり取りが必要なこと。地域・行政との関係がサービスを支給する側・支給される側という関係性ではなく、一緒に考えあう関係性をより深く築く必要があることを改めて確認しあいました。 （白崎 慶彦）

研修会に参加してみた感想

きょうされん近畿・北陸ブロック一泊研修会の中のスペシャルトーク企画【地域づくりは人づくり】に参加いたしました。ハスの実の家が長きに渡って関係を築き上げてきた仁愛女子校、北陸高校の現役生、OG生の皆さんの率直な思いを聞くことができたことと、彼女たちと会場とのクロストークにおいて世代や立場を超えた意見交換をすることができたことは、たいへんに価値のある場だったと思います。私たち支援者のことを、「自分のことよりも他人のことを考えることのできる『本物の大人』である」と仁愛女子校の奥出雅文先生が評してくださったことが、胸に沁み入りました。 野田 真士

物品深謝

12・1月

順不同お許しください

エンゼル調剤薬局 平野洋一様、
立田建設株式会社様、上村商店様、斉木孝一郎様、
米倉木工様、リビングいづみ様、田中美智子様、
有限会社マスモリ様、
滋賀県栗東市治田西学区民生委員協議会様、
友田豊光様、齊藤緑様

ご寄付深謝

12・1月

順不同お許しください

ハスの実の家
ハスの実の会（後援会）、岡倉栄子様、
東区壮年会会長 伊藤秀治様、吉江峯子様、
石倉幸夫様、野坂れい子様、伊藤順治様、
田中美智子様、中道院様、
株式会社 松宮設計事務所様、内山秀樹様、
匿名様、富樫清則様 1,372,632 円

ハスの実の会（後援会）
江口昇様、松田直樹様、表茂美様、鹿島潤司様、
和田富美代様、近藤盈子様 11,000 円

「第5回アール・ブリュット展ふくい」で入賞しました

アール・ブリュットとは「生の芸術」という意味で、正規の美術教育・指導を受けていない人や、障がいを抱えるアーティストの芸術などを指します。日頃より仲間たちが作成している作品の展示会をすることで新たな才能が開花され、生き甲斐と自信につながり、この作品展を通して障がいのある人、ない人のバリアを外した交流などのきっかけ作りを目的として開催されているのが「アール・ブリュット展ふくい」です。

今回は5回目となるこの作品展ですが、これに向けて仲間たちと普段仕事の中で使っているもので表現活動ができないかを考え、「ランプシェードを創りたい」「みんなで楽しみながら素敵なオブジェを創ろう！」というお話しを生活介護の仲間の会の中で膨らませていきました。

写真にある流木のオブジェは、あわら市波松にある「なみまちカフェ」で紹介された、流木に詳しい地域の方々のご協力のもと、流木探しから土台の製作などを手伝って頂いたもので、オブジェが完成した時は、仲間とともに記念写真をとったり、お話しをしたりと交流をさせていただきました。お世話になった波松の心優しい方々へのお礼も込めて、仲間たちと「みんなのスターツリー」という作品タイトルも考え、波松の海や波をイメージしてブルーに着色した看板に白色の字でタイトルを書いています。

色んな皆様のご協力や、仲間たちの生き生きとした息遣いが結集し、この作品は出来上がりました。（東 夕香）



おたよりコーナー

後援会会員様よりご感想を頂きました。
ありがとうございます。

「ハスの実だより」にのっている皆さんの笑顔にほっと心がいやされます。A・T様



長年の歩みに敬意を表します。昔の仲間の消息を知ることも楽しみです。共に息の長い活動を続けましょう。 滝 やよみ様

いくつかの御縁でハスの実さんとつながっております。これからもよろしく。 木村 麗子様

みなさまからのご意見・ご感想をお待ちしております。

ハスの実だより
あとがき



今年の冬は暖冬とのことであまり雪が降らないみたいですが、朝、晩の気温が低く、昼は少しあったかいという天候が続いています。風邪やインフルエンザなど、皆様どうかくれぐれもお気をつけ下さい。

黒川紗津貴

社会福祉法人
ハスの実の家

- 法人本部 理事長 櫻井 康宏
〒910-4103 福井県あわら市二面 87-26-2
電話(0776)78-6743 FAX(0776)78-6744
Eメール: honbu@hasunominoie.com
- ハスの実の会(後援会)事務局(法人本部内)
Eメール: kouenkai@hasunominoie.com
- 共同生活援助事業
 - *「のぞみ」「あおぞら」「あかつき」「ステップハウス」
〒910-4103 福井県あわら市二面 87-26-2
Eメール: allhasunomi@hasunominoie.com
 - *「ハッピー」
〒910-4134 福井県あわら市上番 40-12-4
電話・FAX(0776)77-7282
 - *「美咲ホーム」
〒913-0058 福井県坂井市三国町新宿2丁目2-18
電話・FAX(0776)97-8511
 - *「空と海」
〒913-0057 福井県坂井市三国町米ヶ脇1丁目4-3
電話・FAX(0776)81-4746
 - *「友歌里」
〒919-0628 福井県あわら市大溝3丁目15-17 102
電話・FAX(0776)73-3129
 - *「はさだ」
〒919-0621 福井県あわら市市姫3丁目14-1
電話(0776)73-5203
- 生活介護事業
 - *「のびのび広場」「はつらつ広場」
- 就労継続支援B型事業
 - *「わくわくワーク」
〒910-4103 福井県あわら市二面 87-19
電話(0776)78-7750 FAX(0776)78-7751
Eメール: wakuwaku@hasunominoie.com
 - *「ハスの実パン工房」
〒919-0621 福井県あわら市市姫1丁目608-2
電話(0776)73-7300 FAX(0776)73-7301
Eメール: pankoubou@hasunominoie.com
- 相談支援事業所「ハスの実」
〒910-4103 福井県あわら市二面 87-26-2
電話(0776)78-6743 FAX(0776)78-6744
携帯 090-8965-2347
Eメール: hasusoudan@hasunominoie.com
- 居宅介護事業
 - *「ハスの実ヘルパーステーション ともに」
〒910-4103 福井県あわら市二面 87-26-2
電話(0776)78-6743 FAX(0776)78-6744

ハスの実 読者クイズ

今年は雪のないお正月で、1月中もほとんど雪も降らずに2月となりました、このまま雪なしで終わるのでしょうか？さて、ハスの実だよりでもご紹介していますが

ハスの実 読者クイズ

第4回は生活介護事業所からの出題です。

アール・プリュット展ふくいへ
応募した、チームはすみんの
「みんなのスターツリー」は

○ ○ ○ ○ 賞

を受賞しました、おめでとうございます。

それでは○の中に入る答え（漢字でもひらがなでもOK!）を書いてどんでんご参加お待ちしております。当選確率高いですよ。

応募方法

はがきかMail(honbu@hasunominoie.com)にクイズの答えと住所・氏名・連絡先を記入の上ご応募ください。締切りは3/20(当日消印)。正解者の中から抽選により3名様にハスの実の家オリジナル商品をプレゼント。ふるってご応募ください。



第3回読者クイズの答えは「8・6・65」でした。ご応募いただきありがとうございました。

お知らせ

4月号は都合により、発行が通常より遅れる予定です。毎号楽しみに待っていてくださる読者の皆様には心よりお詫び申し上げます。

広報部会